

和歌山県新農林水産業戦略プロジェクトについて
(平成24年3月)



和歌山県農林水産部

和歌山県は、温暖な気候と陽光に恵まれた条件を活かした農林水産物が豊富で、これらを生み出す農林水産業が基幹産業となっています。

そこで農林漁業者の所得向上を図るために、農林水産物を核とした生産・加工・流通・販売対策の総合的な取組として、平成 21 年度から「新農林水産業戦略プロジェクト」を推進してきたところ、17 プロジェクトが県内各地で実施されてきました。

本冊子では、JA や農業法人、農林漁業者グループが主体となって取り組んできた当プロジェクトについてとりまとめます。

また、当プロジェクトでは、農林漁業者の所得向上を図る手法として、地域素材を活かした新たな商品開発や地域のブランド農林水産物育成等に取り組まれた。本冊子では、その取組のポイントを紹介します。

さらに、今後進展していく「農山漁村の6次産業化」の核となる加工品開発について、その支援策を紹介します。

「新農林水産業戦略プロジェクト」は、「農山漁村の6次産業化」と共通する要素を含んでいます。

本冊子が当プロジェクトの総括に加え、各地域で進展する6次産業化への取り組みにあたる上での参考資料として、広く活用されることを期待しています。

目次

1. 新農林水産業戦略プロジェクト	
(1) 推進スキーム	3
(2) 各事業の概要	4～20
2. 新農林水産業戦略プロジェクトにおける加工品開発及びブランド農水産物の育成等	
(1) 地域の素材を活かした加工品開発	21～29
(2) 地域のブランド農林水産物育成	30～31
(3) 地域の特徴ある農産物の振興	32～33
3. 和歌山県の農山漁村における加工品開発支援について	34～43